

三菱オゾン高度浄水処理設備

安全で良質な水を安定供給

東京都水道局殿 東村山浄水場 (東京都)

処理水量：880,000m³/日
処理目的：カビ臭除去
オゾン発生量：23kgO₃/h×4台
オゾン濃度：120gO₃/m³(N)
供用開始：平成22年4月



▲ 東村山浄水場

オゾンによる高度浄水処理について

東村山浄水場は東京都多摩地区へ水道水を供給する大規模浄水場です。東村山浄水場での高度浄水施設の完成により利根川水系から取水する全ての浄水場への高度浄水処理の導入が完了しました。

本浄水場では空気原料に比べ高濃度オゾンが発生でき、高い発生効率を実現できる酸素原料を用いたオゾン発生装置を採用しました。また、新型小口径電極を取り入れることで、従来型のオゾン発生装置に比べ、約6割の小型化も実現しています。

更に、設置スペースの削減を目指し、オゾンと水を反応させる反応槽には高濃度オゾンに適した、下降管並流接触方式を世界で初めて採用しています。これにより従来比約1/3の省スペース化を実現しています。



◆ オゾン発生器



▲ オゾン棟全景



オゾン高度浄水処理設備実施例



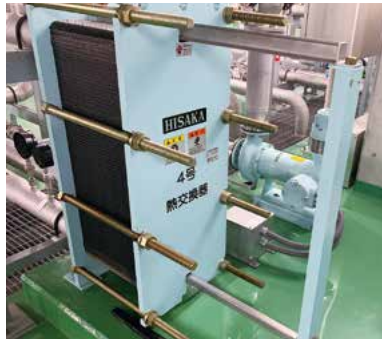
▲ 排オゾン処理装置



▲ ブロウ・コンプレッサ



▲ 酸素発生装置



▲ 熱交換器



▲ 反応槽



▲ 発生オゾン濃度計



▲ 冷却水ポンプ



▲ 排オゾン処理塔(BAC用)



▲ オートストレーナ